市政報告

「未来へ繋ぐ・輝く淡路市」

淡路市長　門　康彦

自己紹介

門　康彦（かど　やすひこ）
　昭和21年（1946年）生まれ　７５歳

（略歴）
　恵泉保育園　・志筑町立志筑小学校
　志筑町立志筑中学校、津名町立津名中学校（1期生）
　兵庫県立津名高等学校（15回生）
　関西大学文学部
　兵庫県庁
　淡路市長　平成17年（2005年）～ 現在まで5期（17年目）
（趣味等）
　空手4段
　文学（詩集：砂楼の伝説、エッセイ：故郷の雨1～5）

淡路島　昭和･平成･令和の流れ

- 1988（S63）～2000（H12）　津名国際リゾート構想
- 1985（S60）.6　　大鳴門橋供用
- 1995（H7）.1.17　　阪神淡路大震災
- 1998（H10）.4　　明石海峡大橋供用
- 2001（H13）.4　　県民局総合事務所制
- 2005（H17）.4.1　　淡路市発足
- 2020（R2）.3.31　　新型コロナウイルス感染症

キーワード

１　架橋（明暗＝利便性VS雇用等喪失）
２　大震災（南海大地震への備え）
３　淡路島一市構想とコロナウイルスとの共存

淡路市合併15年の検証
（市町村の合併）

1.国	1889年 明治22年	15，859
	2014年 平成26年	1，718
2.県	1999年 平成11年	21市70町
	2006年 平成18年	29市12町
3.淡路島		
	1876年 明治　9年	1町281村
	1960年 昭和35年～	1市　10町
	2005年 平成17年～	3市

合併の必要性

1. 事業をするためには国の許可が必要
2. 5町の財政内容では事業が出来なかった
3. 合併して行財政改革を実施した
4. 一定の水準の確保ができた
5. 自力で事業が出来る市になった

＊ 市民・住民→町内会長→淡路市へ要望等

淡路市の概要

淡路島の北部に位置
東に大阪湾、西に播磨灘を望み
淡路島の約3割を占める（184.24平方キロメートル）
明石海峡大橋（H10年4月開通）により阪神圏と陸続き

平成17年4月1日発足
５町合併（津名町、一宮町、北淡町、淡路町、東浦町）

自然環境に恵まれた豊富な地域資源
朝日・夕日・夏の海水浴場・四季折々の花など
御食国（朝廷に献上した食材）と称される魚・玉ねぎ・ノリなどの食材
パソナ、幸せのパンケーキをはじめとする西海岸のリゾート施設
海沿いを走るサイクリングイベントの開催（ロングライド150　通称：アワイチ）

阪神圏と近接しており、日帰りなど京阪神から多くの観光客が来島
神戸まで30分、大阪まで60分、　関西国際空港まで120分

淡路市のスローガン（標語）

「いつかきっと帰りたくなる街づくり」

（市民・住民）

（１）住んでいる人達が快適で安全安心に生活できる街づくり

（出身者）

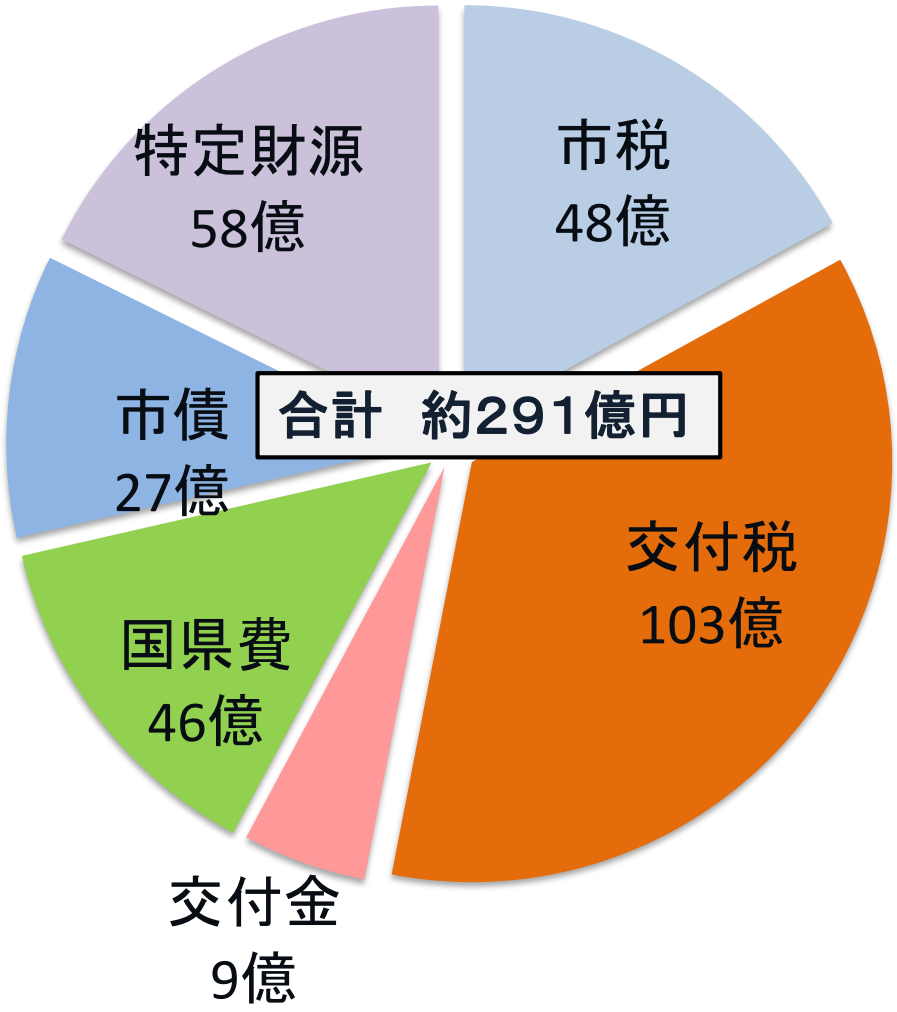
（２）島外で頑張っている人達が帰ってきたくなる街づくり

（交流人口）

（３）訪れてくれた人たちが又来たくなる街づくり

市の予算状況

令和3年度一般会計歳入



一般会計の歳出
- ・人件費　48億円
- ・事業費　201億円
- ・公債費　42億円

（借金の返済）

特別会計　119億円
公営企業会計　32億円

合計442億円

淡路市の財政状況

（1）基金と起債（一般家庭でいう預金と借金）

合併時点の状況
（平成17年度）

区分	実績
基金（預金）	43億円
起債（借金）	1060億円

令和2年度決算の状況

区分	実績
基金（預金）	116億円（約3倍増）
起債（借金）	609億円（約4割減）

（2）指標(国の基準)

合併時点の状況

区分	実績
実質公債費比率	24．2%
将来負担比率	371．0%

淡路市はマイナスからの出発

＊将来負担比率は**350%**を超えると財政再生団体（アウト）

淡路市の行財政改革

- 正規職員の削減
  710名　→　404名（△306名　約4割減）
- 人件費
  約50億円　→　約36億円（△14億円　約3割減）
- 給与カット
  ① 地域手当　5%　→　3%　→　0%　（H18～19）
  ② 特別職　30%（H21～24）、H25から10%継続中
  一般職　5%（H21～23）、1%（H24）
  勤勉手当0.5月分（H21～22）
  ③ 東日本大震災　1%（H25）
- 事務事業の総点検、指定管理者制度の導入　など

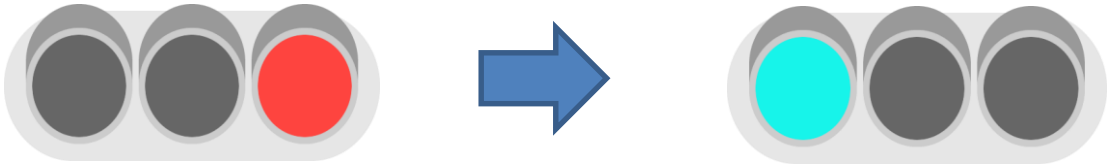
合併以来、着実に行財政改革を続けた結果

合併時点の状況
（平成17年度）

区分	実績
実質公債費比率	24．2%
将来負担比率	371.0% (319．8%)

令和2年度決算の状況

区分	実績
実質公債費比率	14．9%
将来負担比率	140．9%



＊　合併以降、16年連続黒字運営

【参考：令和2年度決算】

	実質公債費比率	将来負担比率
淡路市（震災除き）	11．9%	118．0%
洲本市	14．3%	62．8%
南あわじ市	13．6%	84．4%

淡路市の先導的事業

- バランス整備（現地解決型）
- 企業誘致
- 公共交通整備（陸路、海路）
- 特色ある教育（タブレット整備）
- 各地区の課題解決

５町の融和（現地解決型）

バランス整備

・本庁舎　１号館（H16新築）、２号館（H27新築）

・事務所　４事務所
　岩屋事務所（H25改修）、一宮事務所（H27改修）
　東浦事務所（H29改修）、北淡事務所（H30新築）

・集合庁舎
　津名集合庁舎（R1新築）

・出前市役所
　（H24アルクリオ内に設置）

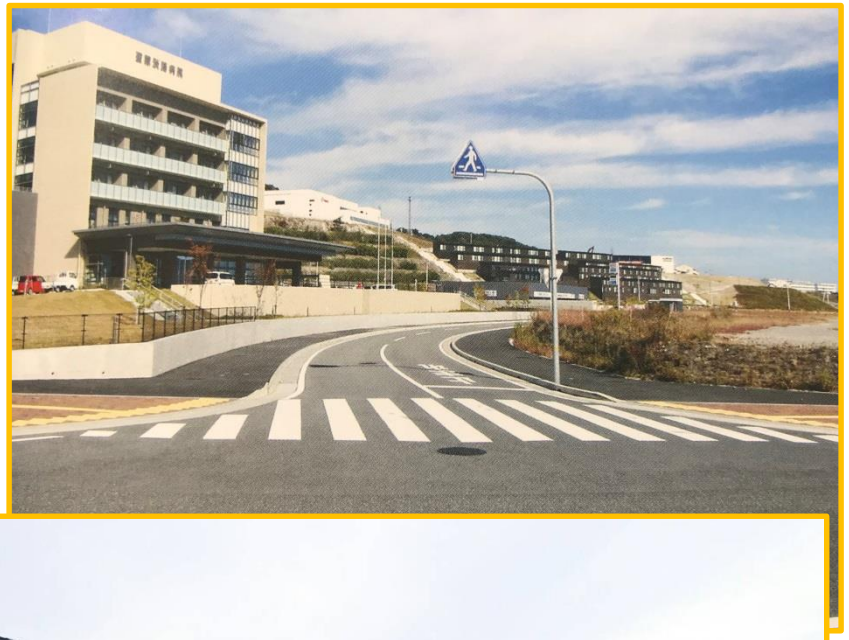
愛称　津名ふれあいセンター

企業誘致の意義

- 雇用の創出
- 一定のバランスある人口の確保
- 財政の安定
- 淡路市の整備
- 未利用地の活用

花博跡地（夢舞台サステイナブルパーク）

整備前



現状
（企業誘致）

聖隷淡路病院（産婦人科）
2014年（H26）４月夢舞台に開院

５年9か月で、
627人の赤ちゃんが誕生しました。(2019年12月分娩休止)

山本光学北淡工場　2010年（H22）竣工
（旧　北淡東中学校）

スポーツ用サングラス（SWANS）、産業安全用保護具の製造販売

のじまスコーラ　2012年（H24）開業
（旧　野島小学校）

（改装前）

淡路島の食材を活かした
カフェ、レストラン、産直市場など
を備えた複合観光施設

（改装後）

民間活力等による市内事業展開

・スマートインターチェンジの整備、活用
　ハイウェイオアシス
　（株）夢舞台・花さじき
　北淡路土地改良区

淡路北スマートIC
2020（R2）年.3.29開通

・飲食店等の集客施設の整備
　（株）パソナグループ、（株）バルニバービ
　幸せのパンケーキなど

企業誘致の実績
（R4年1月末現在）

- 市外企業31社
  雇用効果600人
  ＋1,200人
  （㈱パソナ本社機能の一部移転）

- 市内企業33社
  雇用効果500人
  新設又は増設等

年度	市内企業	市外企業
H19	1件	―
H20	2件	1件
H21	1件	2件
H22	5件	―
H23	3件	2件
H24	3件	3件
H25	2件	1件
H26	4件	7件
H27	1件	1件
H28	3件	―
H29	―	4件
H30	2件	2件
R1	2件	1件
R2	2件	2件
R3	2件	5件
合計	33件	31件

市の人口動態

住民基本台帳より

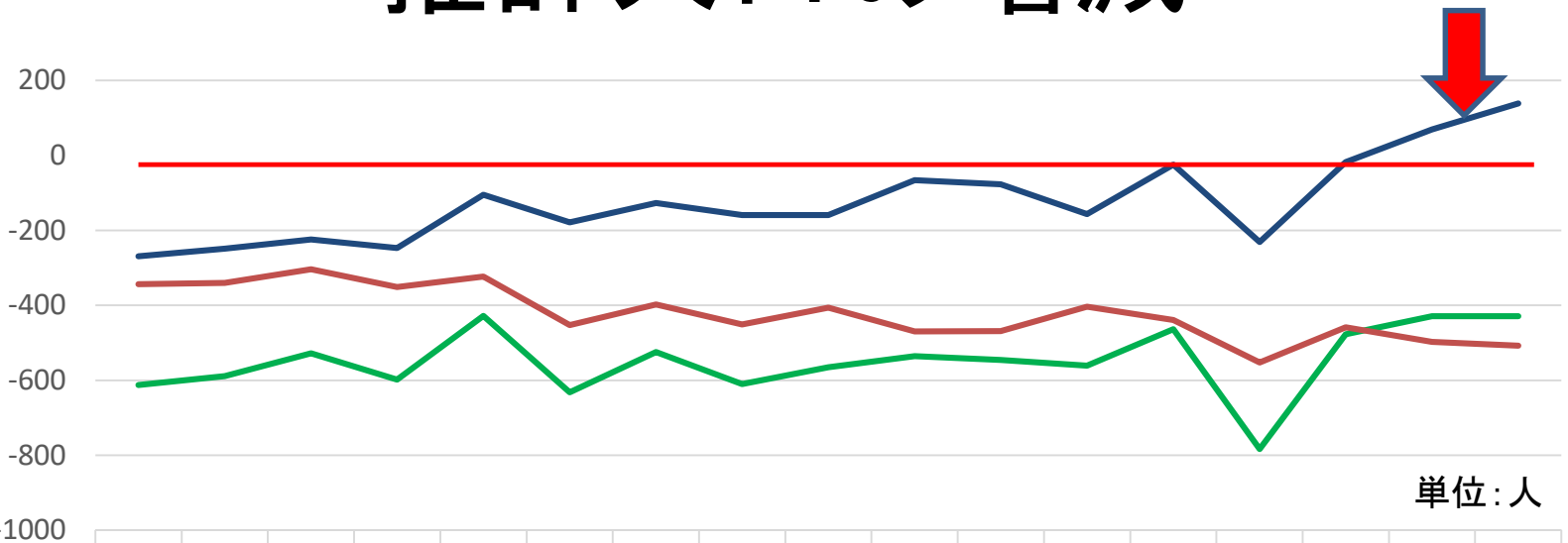
地区	平成17.4月（人）	令和3.9月（人）	増減数（人）	増減率（%）
津名	16,736（32.5%）	14,731（34.4%）	△2,005	△12.0
岩屋	6,727（13.1%）	4,717（11.0%）	△2,010	△29.9
北淡	10,199（19.8%）	7,374（17.2%）	△2,825	△27.6
一宮	9,229（17.9%）	7,158（16.7%）	△2,071	△22.4
東浦	8,617（16.7%）	8,862（20.7%）	245	2.8
計	51,508	42,842	△8,666	△16.8

推計人口（県発表）

- 国勢調査（５年に１回）の人口
  ＋毎月の出産、死亡、転入、転出

	平成31年 4月1日	令和2年 4月1日	令和3年 8月1日	増減 （R3-R2）
淡路市	41,783	41,302	41,749	447
洲本市	41,886	41,213	40,933	△280
南あわじ市	44,823	44,299	43,779	△520
淡路島	128,492	126,814	126,461	△353

推計人口の増減



	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
純増減	-613	-589	-528	-598	-428	-632	-525	-610	-565	-536	-546	-561	-464	-784	-477	-429	-429
自然増減	-344	-340	-304	-351	-323	-453	-398	-451	-406	-470	-469	-404	-439	-553	-459	-498	-508
社会増減	-269	-249	-224	-247	-105	-179	-127	-159	-159	-66	-77	-157	-25	-231	-18	69	139

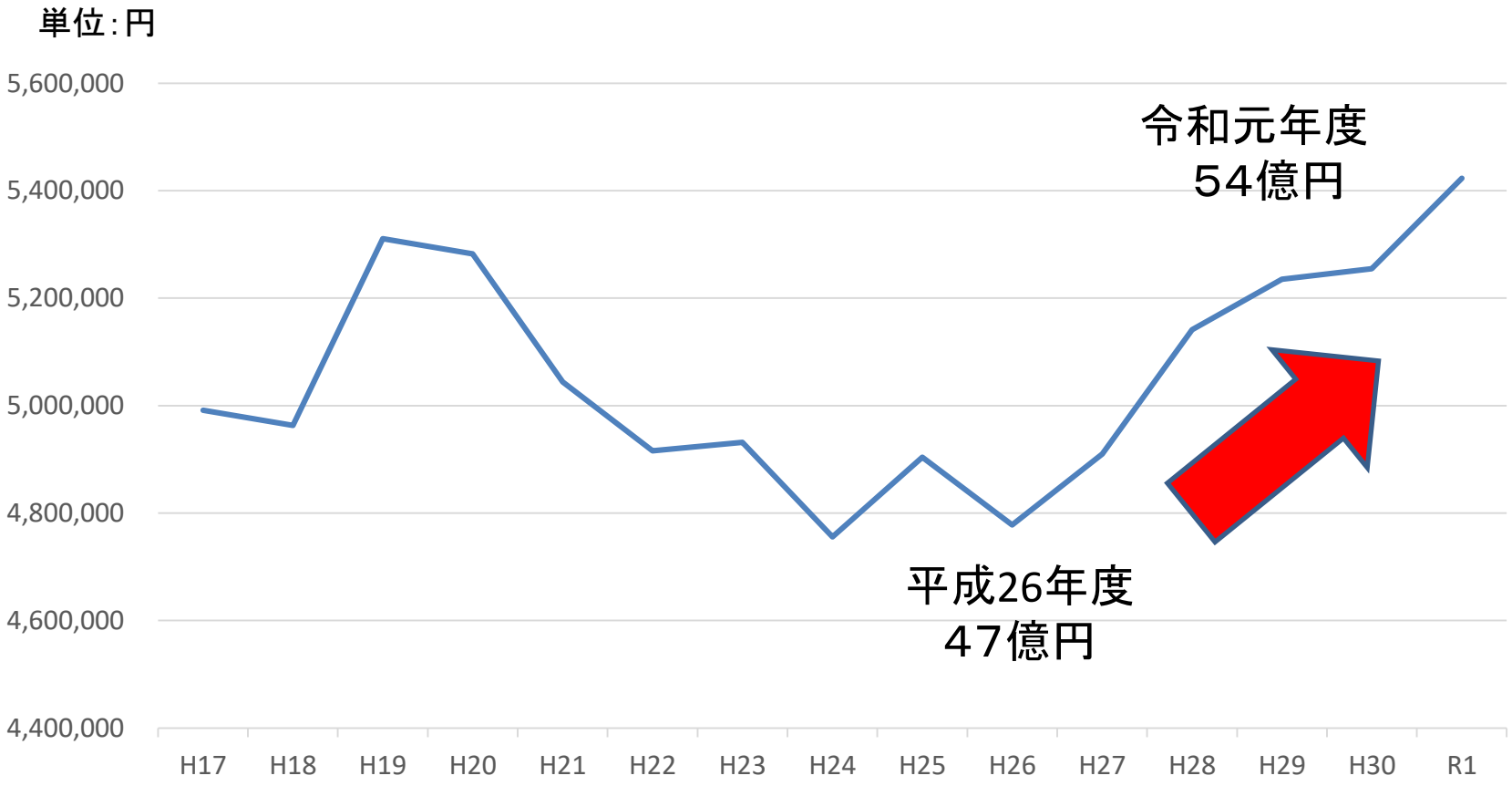
少子高齢化により、出生数より死亡数が多く自然増減はマイナス

社会増減が市発足後、令和２年に初めてプラスに転じた

転入者（1,321人）が転出者（1,252人）を上回り　６９人増加

令和３年も社会増減において人口増加（139人）が継続されている。

市税収入額の推移



企業誘致等により、平成26年以降税収は順調に伸びている。

→　市税は市民サービスに還元される。

公共交通の充実

「あわ神あわ姫号」

- 淡路市バス
  １ 全市回遊（令和元年10月１日～　５系統で運行）
  ＊ 令和2年10月～市域を１周する運行形態（乗り継ぎなし）に変更
  ２ 南進　洲本市（県立病院）まで
  ３ 北進　神戸、三宮（舞子駅、県庁）まで
  （通勤、通学、観光客＝黄金バス）

「交通弱者対策」・・学生、高齢者など
- コミバスの運行
  （岩屋、山田、興隆寺、長沢）

＊ 市内の高校に通学する
バス利用料助成制度創設（R3.4月～）
利用料の1/3（上限34,000円）

明石海峡唯一の海路

・まりん・あわじ号（H27.8就航）

岩屋港 ⇔ 明石港

建造費 4億8,300万円

・125cc以下のバイク、自転車の移動が可能に

・生活道路と災害時の緊急の公共交通

特色ある教育の実施（タブレット）
全国評価：小学校2位、中学校5位

公立学校情報化ランキング2019　日経BP　R2.2.12発表

H25～R元年度　小学4年～中学3年生（先行事業）
R2年度　　小学1年～小学3年生（国庫事業）

明石海峡大橋無料化の推進

代替の選択肢のない海上国道部分
（明石海峡大橋）は、一般国道として
無料であるべき！

「共和国宣言！」

H26．4．1～
普通車片道2300円→910円

各地区の課題整理

- 津名　志筑放水路整備
- 一宮　中学校体育館整備
- 北淡　文化財の保護
- 岩屋　淡路口の玄関口の整備
  （地域の賑わい拠点、海水浴場）
- 東浦　道の駅の継続維持
- 全域　農村基盤整備事業（ほ場整備）の推進
  スポーツ施設の充実
  明石海峡大橋無料化運動

志筑川→宝珠川（放水路と改修）
＊その時歴史は動いた！

台風または大雨時
志筑川、志筑市街地

平成26年6月完成
志筑川放水路（延長750m）

宝珠川

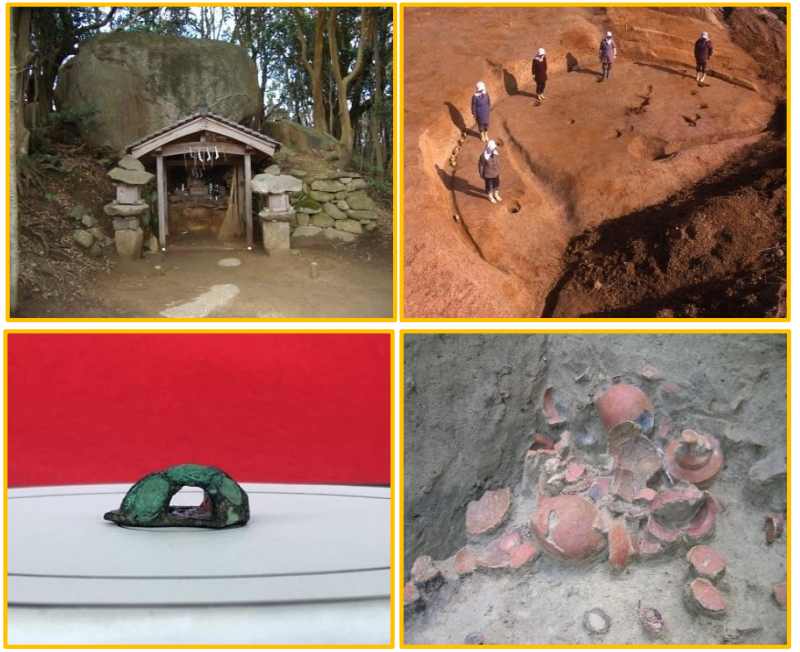
一宮中学校体育館(一宮体育センター)
バランス整備

愛称　いざなぎアリーナ

五斗長垣内遺跡～舟木遺跡

五斗長垣内（ごっさかいと）遺跡
- 弥生時代後期
- 鉄器づくり鍛冶工房
- 2012年（H24）9月国史跡に指定

舟木遺跡
- 五斗長垣内遺跡と同時期
- 竪穴建物跡、絵画土器
- 2021年（R3）３月国史跡に指定



フェリーボート跡地整備
（淡路島タコステ　2020年(R2).3オープン）

- レストランや産直などを含む複合施設として、地域の賑わいづくりの拠点として整備。

運営会社㈱恵美寿を設立
（3者が出資した法人）
- 淡路島岩屋漁協協同組合
- ㈱淡路観光開発公社
- ユーアールエー㈱

岩屋海水浴場利便施設
（2019年(R元). 7竣工）

全国人気ランキングに入る道の駅

道の駅 「あわじ」

旅行雑誌を発行する『じゃらん』が調査した
「道の駅満足度ランキング2018」で1位
に選ばれました。

道の駅 「東浦ターミナルパーク」
産地直売所　フローラルアイランド

農業基盤整備事業（ほ場整備）の推進

労働生産性の向上、農業経営規模の拡大、高収益作物への転換を目的に、農家の方々の理解を得た上で、農地の区画整理、用排水路・農道等の施設整備を実施

- 生田大坪地区の概要
  工期：H27～R5（9年間） 受益面積：26.1ha 農家戸数：34戸

着工前

整備後

- 次年度以降　西山・柳沢東、入野2期（一宮地区）

佐野運動公園　夜間照明、屋内練習場
＊要望活動の成果･県との共同事業

全国ブランド（魅力度）ランキング

淡路市　64位/1,741市区町村

- 地域ブランド調査2019 （ブランド総合研究所　R元.10.17発表）
- 認知度、魅力度、イメージなど84項目から地域のブランド力を調査

兵庫県内（100位以内　５市）

5位 神戸市、28位 姫路市、53位 宝塚市
64位 淡路市、66位 芦屋市

人口の増加、財政基盤の確保、税収の増など
これまで市民と共に進めてきた
まちづくりの方向性は間違っていなかった。

チーム淡路市
次の一手

（未来への布石）

淡路島　令和の事業推進
（新時代の淡路へ）

●淡路市新火葬場 ‥ 令和6年4月供用開始

●可燃ごみ広域処理施設 ‥ 令和11年供用開始予定

●東浦平和大観音像跡地利用
‥ 令和5年2月解体撤去工事完了予定

●大阪湾海上交通実証実験（大阪、神戸、淡路）
‥ 令和7年（2025年）大阪・関西万博開催(観光客誘致)

●南海トラフ巨大地震への対応

●2030年問題（人口減少）への対応

●淡路島一市勉強会

次の一手のコンセプト

「都市近郊田園観光都市の構築」

（1） 利便性・・・・・神戸大阪まで30分～50分のアクセス

（2） 商業施設・・・地場産品を取り扱う人気の道の駅など

（3） 娯楽施設・・・ONOKORO、佐野運動公園、温浴施設
国営明石海峡公園、淡路島公園など
進む企業誘致など

未来への布石

１　淡路島のフロントランナーを目指す

２　身の丈に合った持続可能な地域運営

（教育、企業誘致、観光、地場産業、

危機管理、福祉など）

３　市域事業　点→線→面

４　夢　大阪湾活性化施策

（IR、万博）

四国新幹線構想

舞子駅新快速停車運動